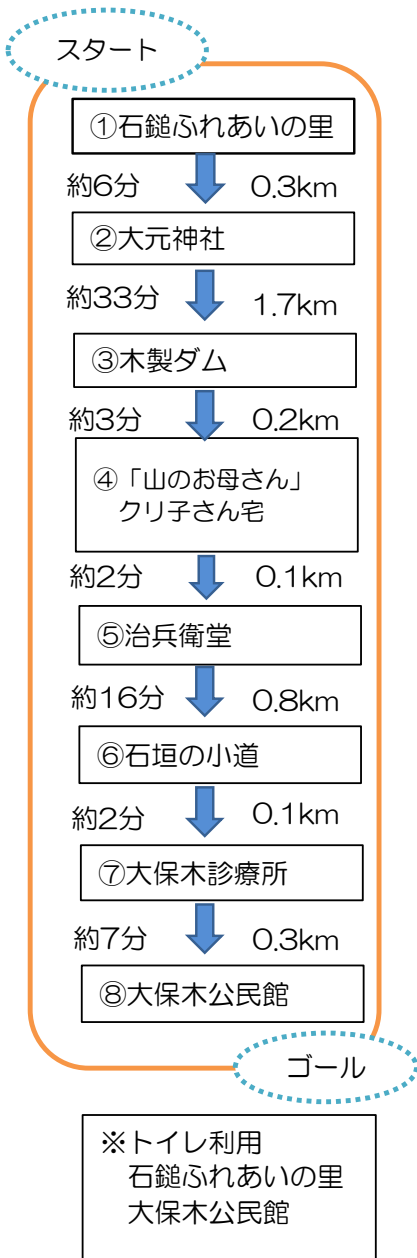


大保木地区名所めぐりウォーキングマップ



☆歩行時間：約1時間9分
☆歩行距離：約3.5km
☆エネルギー消費：約254kcal
体重60kgの人のやや早い歩行速度の場合



①石鎚ふれあいの里



石鎚ふれあいの里は廃校になった小学校跡を利用した宿泊施設です。清流加茂川や四国山地など環境に恵まれており、体験学習及びリゾートの場として多くの方が訪れています。ロープウェイまで車で約30分の位置にあり、石鎚山系への登山やスキー宿としても最適です。

②大元神社



7月1日より10日間斎行される石鎚神社お山開き大祭では、6月30日のお上りさんと7月11日のお下りさんにここ大元神社で神輿の渡御が行われます。当日は地域の人々が接待をして参拝し、11日のお下りさんには盛大に餅まきが行われます。

③木製ダム



平成18年に木で作られた高さ2m程のダム。現地で調達した間伐材に必要最小限の加工を施し、現地の岩石を利用しています。雪だるま式に土砂が大きくなるように、土砂の発生源に近い部分に設置されており、防災に役立っています。

④「山のお母さん」クリ子さん宅



料理上手なクリ子さん。特に山菜料理ではクリ子さんの右に出る人はいません。みんなから「山の肝っ玉母さん」と呼ばれています。付近にはシキミが咲いており、その実を食べにヤマガラがやってきます。

⑤治兵衛堂



藩政時代、米の取れない大保木地区では、過酷な年貢米の取り立てに困り果てていました。1664年、見かねた中奥の庄屋工藤治兵衛が年貢を銀で納められるよう西条藩主に直訴しました。訴えは認められず治兵衛らは処刑されましたが、7年後銀納が認められ、村人は治兵衛への感謝の思いから「銀納義民」と称してお堂やお墓を建てて供養しています。現在もお堂には花が絶えず、毎年8月16日には村の人々によって供養祭が行われています。

⑥石垣の小道



立派な石垣のある裏道をとって・・・

⑦大保木診療所



毎週木曜日午後の診察に町から先生が来てくれます。地域の人々には、日常生活に欠かせない大切な医療機関です。



⑧大保木公民館



大保木中学校が昭和63年3月閉校になり、現在公民館として利用しています。生涯学習の推進とともに地域によるまちづくりや文化活動、健康づくりの拠点として1年を通じて様々な活動を行っており、地域住民の憩いの場として利用されています。

10 大保木地区 名所めぐりウォーキングマップ

